

第22回高分子分析討論会報告

2017年10月12日(木)、13日(金)に高分子分析研究懇談会主催の第22回高分子分析討論会が茨城県つくば市のつくば国際会議場で開催された。2日間にわたりポスター発表85件の研究発表が行われた。参加者数は332名であり、例年よりやや早めの開催であったが、ほぼ例年並みの規模であった。また、協賛企業は33社を数え、両日にわたりテクニカルレビューとポスター会場内での実験器具、各種装置やデータ処理ソフトなどの説明が行われた。

初日午前中は、松山重倫(産業技術総合研究所)実行委員長の挨拶による開会の後、ポスター講演Ⅰの研究発表が行われた。本討論会の研究発表は、最初に口頭による2分半の概要説明を行った後、1時間半のポスター発表を行うものである。概要説明発表の後には、テクニカルレビューとして協賛企業の展示に関して簡単な紹介が行われた。ポスター発表では活発な質疑応答が行われ、会場は活気にあふれていた。発表内容は、高分子分析における研究対象の広さから合成高分子、天然高分子、添加剤、界面など、学問的にも技術的にも幅広く多岐にわたっていた。

初日午後は特別講演として、これまで高分子分析研究懇談会の発展にもご尽力いただいた元ブリヂストンの加藤信子先生より「高分子分析と研究開発」と題してご講演いただいた。分析とは「技術的課題解決のために、構成している物質の成分・量・存在量等を明らかにし、それらの事実を再構成して、物質や現象を総合的に解明すること」であり、分析結果を課題解決に向けて考察し、生きた情報として「ものづくり」につなげる重要性について熱く語られた。続いて、ポスター講演Ⅱの研究発表が行われた。夕刻からは同国際会議場内のホールにて懇親会が開催され、討論会参加者の約半数の133名が参加された。初めに分析化学会会長の岡田哲男先生(東京工業大学)より開会のお言葉を、寺町信哉先生(工学院大学名誉教授)の乾杯のご発声をいただいた。中盤には寺前紀夫先生(東北大学名誉教授)、柘植新先生(名古屋大学名誉教授)にもご挨拶いただき、盛況のうちに初日を終了した。

2日目午前にはポスター講演Ⅲ、午後よりポスター講演Ⅳの研究発表が行われた。その後、特別講演として、物質・材料研究機構 高磁場ステーション長の清水禎先生より「高磁場固体NMRの開発と材料分析への応用」と題してNMRの新しい応用分野や今後の展望についてご講演いただいた。

一般研究発表に対する表彰として、審査委員の選考による「審査委員賞」4件、参加者全員の投票による「ポスター賞」4件をそれぞれ(ともに初日と2日目で2件ずつ)選出し、受賞者には懇親会および閉会時に賞状と副賞が授与された。受賞した演題と演者を以下に記した。

◆審査委員賞

「二次元相関マッピングによる高分子材料の評価」新澤英之(産総研 機能化学)

「2次元NMR及びTOF-SIMS多変量解析によるバイオマスの構造変化解析」山本亜里沙(花王株式会社)

「誘導体化熱分解GC/MS法による酸無水物モノマーの定性分析」石塚圭(旭硝子株式会社)

「緩和時間測定と分子動力学シミュレーションを用いた易接着フィルムのなじみ性発現機

構解析」岩本浩介（日立化成株式会社）

◆ポスター賞

「樹脂/金属一体成形品の接合界面領域における状態分析」田中大策（三井化学分析センター）

「SEC-NMRによるフッ素系アクリルポリマーの組成解析」中村有希(旭硝子株式会社)

「フェノール樹脂硬化物の化学構造解析のためのテトラリンによる反応熱分解法の基礎検討」加納稜大（名工大院工）

「高分解能MALDI-TOFMSを中心としたアクリル系多元共重合体の微細構造解析」加古敦(名工大院工)

来年度は、10月11日(木)・12日(金)の2日間にわたり愛知県名古屋市の名古屋国際会議場白鳥ホールにて第23回高分子分析討論会を開催します。

最後に、本会の開催にあたり、企業協賛いただいたi-NEAT(株)、アジレント・テクノロジー(株)、アステック(株)、(株)アミル、伊勢久(株)、インタクト(株)、インフォコム(株)、エーエムアール(株)、(株)エス・ティ・ジャパン、京都電子工業(株)、(株)ケーワイエーテクノロジーズ、サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)、(株)シマセイ、(株)島津製作所、昭和電工(株)、スペクトラ・フォーラム、(株)住化分析センター、(株)デジタルデータマネジメント、東ソー(株)、巴工業(株)、日産アーク(株)、日本ウォーターズ(株)、日本電子(株)、日本分光(株)、日本分析工業(株)、ネッチ・ジャパン(株)、(有)ヒューズ、(株)パーキンエルマージャパン、ブルカー・オプティクス(株)、フロンティア・ラボ(株)、(株)三井化学分析センター、ライカマイクロシステムズ(株)、(株)リガク、LECOジャパン合同会社の各社に深く感謝いたします。

[旭化成(株)坂部輝御]